

2017年9月1日

国際ロータリー第 2750 地区
クラブ会長・クラブ幹事 各位
ガバナー補佐・グループ幹事 各位

国際ロータリー第 2750 地区
ガバナー 猿渡 昌盛
RLI 委員長 熊本 誠司

2017～18 年度・RLI パート I 開催のご案内

拝啓 晩夏の候 各位には益々ご健勝のことと存じます。
平素はロータリー活動にご尽力賜り厚くお礼申し上げます。
さて、本年度の RLI（ロータリーリーダーシップ研究会）パート I を下記により開催いたします。
RLI はロータリアンなら入会経歴の長短を問わず、どなたでも参加できる少人数のチーム編成による討
論形式の研修会です。
貴クラブ会員の皆様へ広くご案内賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

敬具

記

日 時：2017年9月20日（水）9:20～17:00（登録 8:50 から）

会 場：国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟
小田急線参宮橋駅から徒歩 7～8 分

登 録：8:50～9:20（センター棟 4 階 403 号室）

研修内容：参加者を 7～8 名グループに編成し、次の 6 セッションを討論形式で各 50 分間行います。

各セッションのテーマと内容：

セッション1；リーダーシップの本質をつかむ

このセッションでは、特にボランティア団体におけるリーダーシップについて議論します。
ビジネスにおけるリーダーシップと何か違いがあるでしょうか。ロータリーで望まれるリーダー
とは何でしょうか。リーダーシップの特性を探求しましょう。

セッション2；私のロータリー世界

ロータリアンとして私は同じ志を持った世界組織の一員です。私の中でのロータリー、国際的な
組織での私を考えます。

セッション3；倫理と職業奉仕

職業奉仕とは何か？について議論していただき、そのうえで、ロータリアンとして求められる職業倫理の優先順位を考えていただきます。

国際ロータリーから提供されているロータリー奉仕の最新情報に基づき、倫理的ジレンマ：あなたならどうする？

からテーマを選んでいただき議論して「倫理と職業奉仕」を考えます。

セッション4；ロータリー財団1・私たちの財団

ロータリー財団（TRF）の基本的目標、プログラム、および資金調達について理解します。

クラブにとってのロータリー財団の重要性と価値について議論するとともに、各ロータリアンがロータリー財団へ寄付をする必要性についても討論します。

セッション5；会員を惹き込む

クラブ会員をロータリー活動に引き込む（参加させる）ことの価値と方法を探ります。

このセッションでは、クラブ会員の維持と勧誘をはかり、会員基盤の充実、強化につながる会員の積極的参加を促すことについて討論します。

今回のパートⅠでは会員維持を中心に討論し、次回のパートⅡでは会員勧誘を議論します。

セッション6；奉仕プロジェクトを創造する

私たちは専門職の知識や経験を生かして、地域社会のニーズに応え、地域に貢献する活動を行います。

その奉仕活動をどう計画して実行しますか。その資金はどう調達しますか。このセッションでは、奉仕活動の取り組みについて皆さんと一緒に考えます。

研修担当：RLI 日本支部より認定された当地区のディスカッションリーダー（DL）がファシリテーターとなり進行します。

参加申込：別紙参加申込書に参加登録者名をご記入の上、2017年9月12日（火）までにガバナー事務所にFAXまたはメールにてご返送ください。

登録料：お一人 3,000円（昼食代込）

クラブ合計を2017年9月13日（水）までに指定銀行口座にお振込みください。

なお、ディスカッションリーダーの方も同額のお支払いをお願いします。

振込口座：三井住友銀行 東大和支店(店番 852) 普通口座 4310030

国際ロータリー第2750地区 RLI委員会委員長 熊本 誠司

(コクサイロータリーダイニイナナゴゼロチクアールエルアイイインカイイインチョウ クマモト サトシ) 以上

2017～18年度 RLI パート I 参加申込書

2017年 月 日

貴クラブ名 東京 ロータリークラブ

参加者氏名	ローマ字表記	入会年月日	今年度クラブ役職

RLI 委員及び DL (お名前のみ)

RLI 委員及び DL の該当者は添付 DL 一覧表をご参照ください。

ガバナー事務所 FAX 番号 03-5472-2750

e-mail rotary@rid2750.org